

運送サービス企画～企画・設計： 輸配送業務の改善

職務遂行のための基準

（輸配送の効率化促進）

- 輸配送業務の改善業務について身に付けておくべき実用的な知識、スキルの向上に取り組んでいる。
- 輸配送システムの機能と構成を理解し、輸配送の効率化と自社の情報システムの高度化の両立をさせている。
- 輸配送の効率化にむけた積卸し荷役の合理化・効率化のためのユニットロード機器の効果的な利用促進を行っている。
- 工程、作業などを科学的管理法で分析・評価することが、輸配送の効率化に有効であることを理解している。

（オペレーションコスト削減）

- 輸配送業務のオペレーションコスト削減について身に付けておくべき実用的な知識、スキルの向上に取り組んでいる。
- 物流情報システムの機能と構成を理解し、輸配送のオペレーションコスト削減に有効な手段として最新の情報システムの導入を上司や先輩に意見具申している。
- 輸配送業務の工程、作業内容などを科学的管理法で分析・評価することが、オペレーションコストの削減に有効であることを理解している。

（輸送品質の向上）

- 担当業務を通じて顧客や社内関係者からの情報を得ながら輸送品質に関わる問題、課題を把握、整理している。
- 輸送品質の改善業務について上司や先輩からの助言を踏まえ、優先的に取り組むべき課題が何であるかを自分なりに判断している。
- 自社の提供するサービスに関わる品質改善にあたって、他社事例や業界紙の報道から積極的に情報収集している。
- 輸送品質の向上に資する車両の安全確保に有効な機器(車間距離制御機器、車線逸脱防止システムなど)の導入事例を調べるなど安全対策に取り組んでいる。

（必要な知識）

1. 物流実務の全容 ・ 作業項目 ・ 作業フロー ・ その他作業要件
2. 情報通信関連技術 ・ 求車求貨システム ・ 自動配車システム ・ 運行管理システム ・ 動態管理システム ・ 受発注処理システム ・ 安全対策システム
3. サードパーティロジスティクス（3PL）
4. サプライチェーンマネジメント（SCM）
5. 輸配送システム ・ 輸配送ネットワークシステム ・ 複合一貫輸送 ・ ユニットロードシステム
6. 科学的管理法 ・ 経営工学（IE） ・ 価値工学（VE） ・ 品質工学（QE） 等

7. 品質管理（QC，TQM等）手法 ・計画・実行・チェック・アクションのサイクル管理（PDCA） ・方針管理 ・機能別管理